

競技注意事項

- 2015 年 日本陸上競技連盟の規則により競技を行う。
○スターターの合図は英語とする。「On Your Marks」・「Set」ただし小学生は日本語で行う。

- 招集について

- 招集時間

		招集開始時刻	完了
トラック競技予選		40 分前	20 分前
トラック競技決勝		30 分前	20 分前
フィールド競技	投てき	60 分前	40 分前
	跳躍		

- 招集は、第 3 コーナーバックスタンド下で行う。

- 主競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機する。(各人で入場しないこと)

- 招集は必ず本人が行い、代人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出る。

- リレー種目はオーダー用紙を招集完了 1 時間前までに提出し、その上所定の時間に招集を受ける。(決勝時においては変更ある場合のみ提出する。)

- リレー種目は 4 人のユニフォームを揃える。招集所でチェックする。

- 電子機器類の競技場への持込を禁止する。(携帯電話、ミュージックプレーヤー等) 招集所で持ち物をチェックする。

- トラック競技とフィールド競技を兼ねる者は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受ける。

- 各種目 8 位までの入賞者・チームは表彰を行うので、競技終了後、直ちに本部表彰控え席に集合すること。

- フィールド競技計測ライン (天候により変更有)

走幅跳 (中男) 5m20 (中女) 4m30

砲丸投 (中男) 8m50 (中女) 8m50

1 回目は全員計測するが、2 回目からは計測ラインを超えた者のみ測定する。

中学ジャバリックと小学生の計測ラインは 1 回目の結果から決定し、選手に通告する。

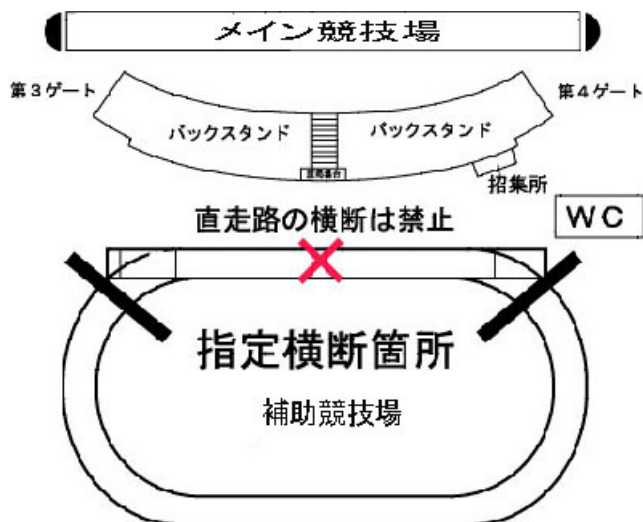
- バーの上げ方 (天候により変更有)

(練習) (開始)

中男 走高 1m35 1m40 (以後 5cm きざみ)

中女 走高 1m20 1m25 1m30 (以後 3cm きざみ)

7. トラック競技(中学女子 1500m・小学生 800m・80mH を除く)は全てタイムレースとし、上位 8 名(チーム)により決勝レースを行う。また、中学男子 3000m 決勝はタイムレースで上位 8 名を決定する。尚、中学男子 3000m において競技運営上支障をきたすような遅れが出た場合、競技を途中で中止させることがあるので、審判員の指示に従う。
フィールド競技は 3 回の試技を行ない、記録上位 8 名で決勝(3 回試技)を行う。
8. 小学生においてトラック競技のフライングは従来のルールを適用する。
(2 回フライングした者が失格)
小学生 800m 予選はオープンスタートとする。
9. 投てきの練習は、主競技場内で実施するので、補助競技場、競技場周辺での練習を厳禁する。
10. 主競技場内へは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。
11. 競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。
12. 走幅跳のピットは、ホームストレートのスタンド側を A ピット、走路側を B ピットとし、バックストレート側を C ピットとする。
13. 補助競技場の使用については、次のことを厳守する。
 - ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 1・2 レーンは、長距離のペース走専用とする。
 - 3～6 レーンは、流し等の専用とする。
 - 7・8 レーンはハードル専用とする。
 - リレーのバトンパス練習はバックストレートを使用する。
 - 走幅跳の練習は所定のピットで行う。
 - ボール投げの練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっでの指導等を禁止する。
 - 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
 - 直走路の横断は禁止する。



14. 雨天練習場については次のことを厳守する。

- スターティングブロックの設置は禁止する。
- スタンド側の1レーンは、流し専用とする。
- 内側の2レーンは、高速専用とする。
- 補助競技場側の1レーンはジョッグ専用とする。
- 走路の横断は禁止する。スタンド及び補助競技場への移動は、走路に沿って移動し、招集場及び第2ゲート付近から横断のこと。
- 全天候性走路上にチームのベンチにすることを禁止する。



15. その他

- 雨天時及び雨天後は非常に滑りやすいので、アップシューズで参加する小学生に関しては指導者が十分に気をつけ指導する。
- 競技場、観覧席とも汚さないように気をつけ、使用した者で清掃し、ゴミは各自自宅まで持ち帰ること。(競技場正面階段左側に、ゴミ回収コンテナを設置するので、利用する場合は必ず分別して捨てる。)
- 更衣室は、衣服の更衣のみに使用し、団体のベンチとして使用しない。
- 持ち物の保管は各自で責任を持つ。
- 選手は、ゴール後本部前を通らず、スパイクを脱いでメインスタンド下の通路を通り退場する。
- 補助競技場への移動は、競技場外周を使用する。
- メインスタンドは防水処理加工がされていますので、ベンチでの重石やスパイク着用での歩行を厳禁する。
- メインスタンドにテントの設置を禁止する。
- プログラムの訂正は9時までに本部席まで申し出る。
申込不備による訂正は受付けない。競技開始後の訂正は一切受付けない。